

# 大正ドイツ友好記念

大阪俘虜收容所資料集



## この時代の日本・世界のできごと

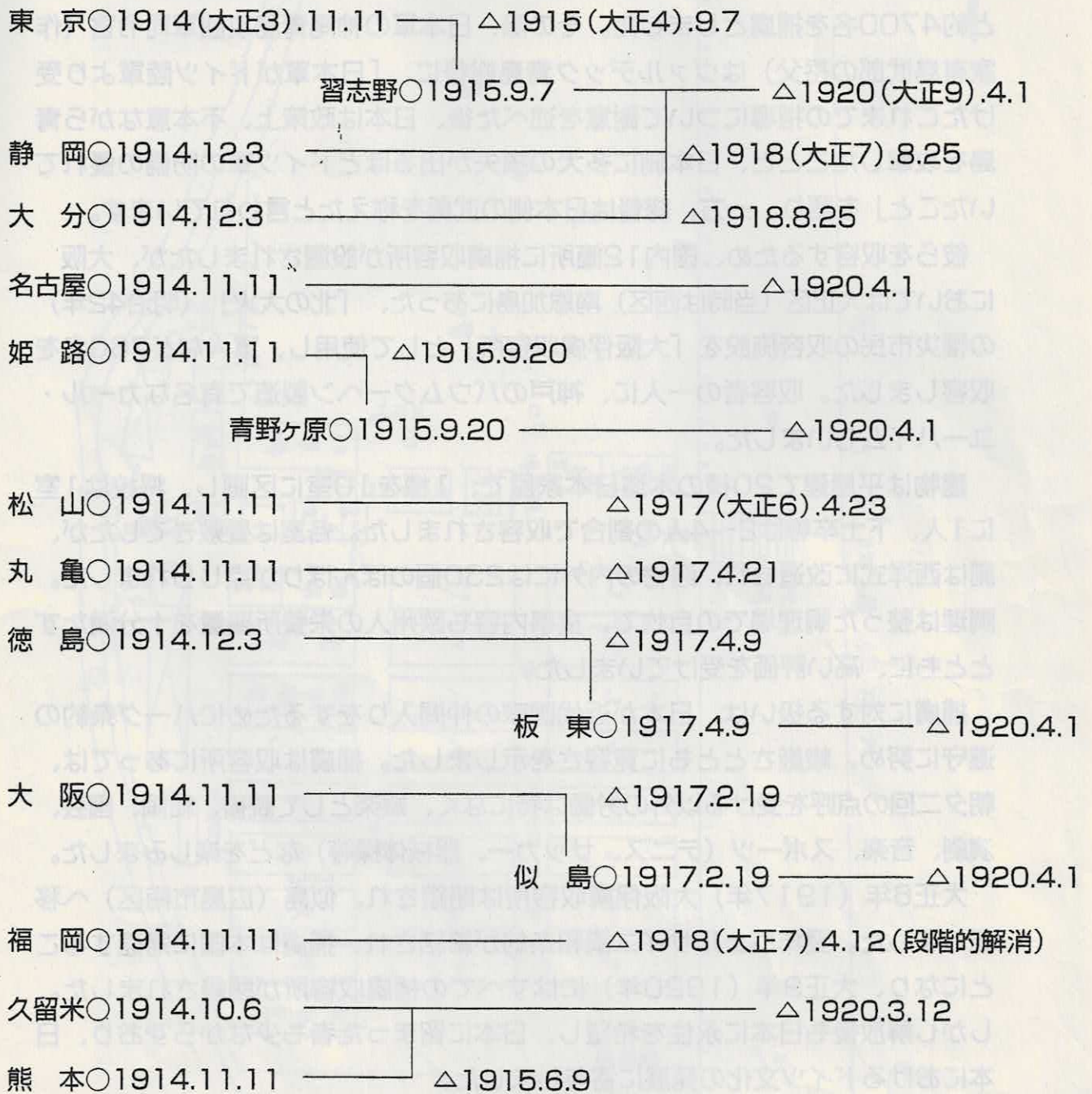
☆日本のできごと ○世界のできごと ★大正区のできごと

- 1910年(明治43年) ☆大逆事件が起こり、幸徳秋水が逮捕される
- 1911年(明治44年) ○ノルウェーの探検家アムンゼンが南極点に到達  
★西大阪最初の間屋市場「三泉市場」開設
- 1912年(明治45年  
・大正元年) ○孫文が中華民国の成立を宣言  
○タイタニック号が氷山に衝突し、沈没  
☆日本がオリンピックに初参加  
(ストックホルムオリンピック)
- 1913年(大正2年) ○チャップリンがアメリカに渡り映画にデビュー
- 1914年(大正3年) ○サラエボ事件(オーストリア皇太子暗殺)により  
第一次世界大戦勃発  
☆日本とドイツが戦う  
★泉尾第2(北)小学校開校  
**大阪俘虜収容所を設置**
- 1915年(大正4年) ☆芥川龍之介『羅生門』を出版  
★大正橋架橋  
★大阪製鉄開業
- 1916年(大正5年) ○アベルト・アインシュタインが、相対性理論を発表  
★三軒家第3(西)小学校開校  
★木津川運河開削  
☆森鷗外『高瀬舟』を出版
- 1917年(大正6年) **大阪俘虜収容所を閉鎖**  
○ロシア革命が勃発。ロマノフ王朝が滅亡し、  
ソビエト政権が樹立  
★久保田鉄工、恩加島に工場開設
- 1918年(大正7年) ☆米価が大暴騰し、米騒動が起こる  
○第一次世界大戦が終結  
★市電、大正橋⇄木津川運河間を開通  
○スペイン風邪が大流行  
★小林町・千島町一帯は西日本有数の木材市場となる
- 1919年(大正8年) ○パリ講和会議・ベルサイユ条約によって講和成立  
☆有島武郎『或る女』、菊池寛『恩讐の彼方に』を出版  
★大正運河開削開始(大正12年完成)

# 収容所変遷図

鳴門市ドイツ館「どこにしようと、そこがドイツだ」より

## 第1次大戦捕虜収容所開閉一覧表



おおさかふりよしゅうようじょ  
大阪俘虜収容所

大正3年（1914年）に第一次世界大戦が勃発すると、日本は日英同盟に基づき参戦しました。日本は中国の青島<sup>ちんたお</sup>でドイツ軍と戦い、その結果ドイツ人など約4700名を捕虜としました。その際、日本軍の神尾青島攻囲軍司令官（作家有島武郎の岳父）はヴァルデック青島総督に、「日本軍がドイツ陸軍より受けたこれまでの指導について謝意を述べた後、日本は政策上、不本意ながら青島を攻撃したことと、日本側に多大の損失が出るほどドイツ軍の防備の優れていたこと」を語り、一方、総督は日本側の武勇を称えたと言われています。

彼らを収容するため、国内12箇所に捕虜収容所が設置されましたが、大阪においては大正区（当時は西区）南恩加島にあった、「北の大火」（明治42年）の罹災市民の収容施設を「大阪俘虜収容所」として使用し、軍人など760名を収容しました。収容者の一人に、神戸のバウムクーヘン製造で有名なカール・ユーハイムもいました。

建物は平屋建て20棟の木造日本家屋で、1棟を10室に区画し、将校は1室に1人、下士卒等は2～4人の割合で収容されました。各室は畳敷きでしたが、厠は西洋式に改造され、建物の内外には230個のぼんぼりが点じられました。調理は整った調理場での自炊で、食事内容も欧州人の栄養所要量を十分満たすとともに、高い評価を受けていました。

捕虜に対する扱いは、日本が近代国家の仲間入りをするためにハーグ条約の遵守に努め、峻厳さとともに寛容さを示しました。捕虜は収容所にあつては、朝夕二回の点呼を受ける以外の労働は特になく、娯楽として読書、絵画、園芸、演劇、音楽、スポーツ（テニス、サッカー、器械体操等）などを楽しみました。

大正6年（1917年）大阪俘虜収容所は閉鎖され、似島<sup>にのしま</sup>（広島市南区）へ移転しました。翌年ヴェルサイユ講和条約が締結され、捕虜は本国に帰還することになり、大正9年（1920年）にはすべての捕虜収容所が閉鎖されました。しかし解放後も日本に永住を希望し、日本に留まった者も少なからずおり、日本におけるドイツ文化の発展に寄与しました。



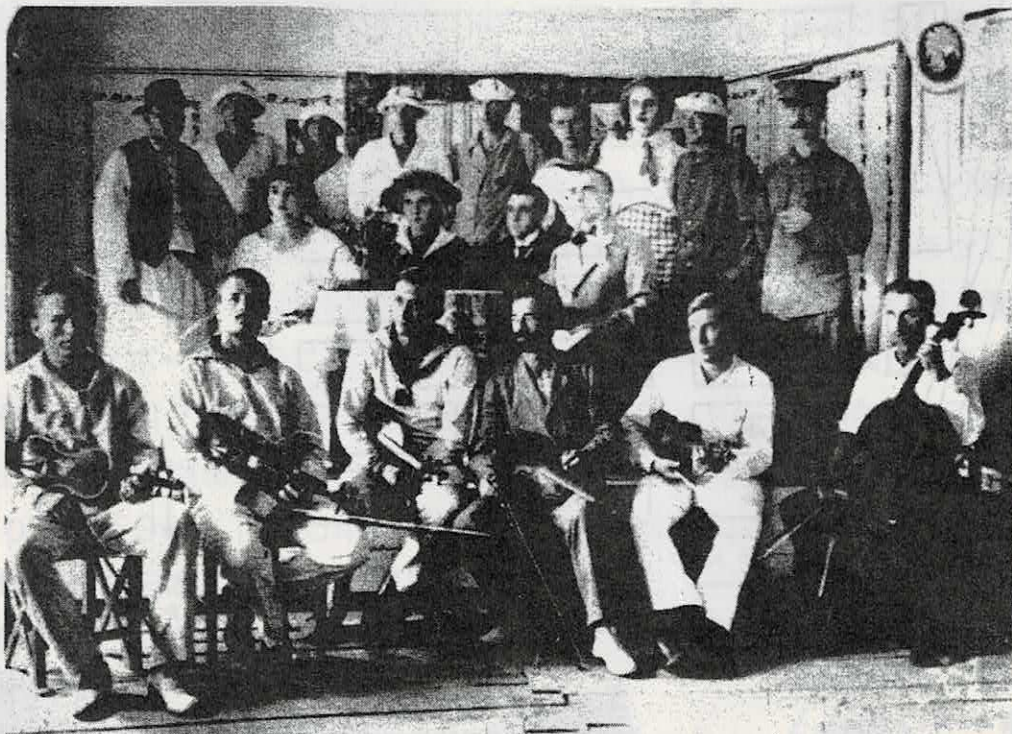
# 大阪俘虜収容所史跡碑の内容

史跡碑は平尾亥開公園に設置しています。



大阪俘虜収容所全景

(鳴門市ドイツ館所蔵)



大阪俘虜収容所のオーケストラ

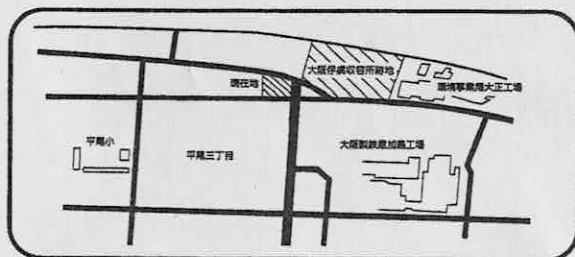
(鳴門市ドイツ館所蔵)

ひら お いびらきこうえん      ぶりよしゅうようじょ

## 平尾亥開公園と大阪俘虜收容所

平尾新田は大坂江戸堀（現西区）の平尾与左衛門が開発し、明和8年（1771年）に幕府の検地を受けました。その地域の中に「亥」の年に開発されたことに因み、「亥開」と呼ばれる所（現在の南恩加島抽水所あたり）がありました。この地名から名称を取ったこの「平尾亥開公園」の東側で木津川に面したところ（現在の南恩加島1丁目）に、明治41年（1908年）にベスト患者隔離所が新設されましたが、その施設は、明治42年（1909年）の北区の天満を火元とするいわゆる「北の大火」と呼ばれる火事で罹災した延べ約22,000人の市民を收容し、所内には小学校も開設されました。

その後、第一次世界大戦の結果、大正3年（1914年）11月、中国にいたドイツ兵などの捕虜收容所が、日本各地（12箇所）に設置された時、大阪においてはこの施設が「大阪俘虜收容所」として使用され、軍人など760人を收容いたしました。捕虜は收容所にあつては、毎日の生活として朝夕2回の点呼を受ける以外の労働は特になく、娯楽として、読書、絵画、演劇、音楽、あるいはテニスやフットボールおよび器械体操などのスポーツを楽しみました。その様子を撮影した写真も現存しています。大正6年（1917年）2月、大阪俘虜收容所は閉鎖され、似島（広島市南区）へ移転しました。



## Hirao-Ibiraki Park und Gefangenenlager Osaka

Dieses Areal, das von Yozaemon Hirao in Edobori im gegenwärtigen Stadtteil Nishi in Osaka erschlossen worden war, wurde im Jahre 1771 unter dem Namen Hirao-Shinden von der Regierung Tokugawa offiziell registriert. In einem Teil dieses Gebietes, wo heute die "Pumpanlage Minamiokajima" steht, gab es eine Ortschaft, die „Ibiraki“ hieß, da sie im Jahr des Wildschweins (i) erschlossen (biraki) worden war. Der dort angelegte Park wurde danach „Hirao-Ibiraki Park“ genannt. 1908 wurde östlich dieses Parks entlang des Kizu Flusses eine Evakuierungsstätte für Pestkranke errichtet (heute: 1-chome Minami-Okajima). In dieser Anlage waren 22.000 Bürger einquartiert, die 1909 bei dem sog. „Großfeuer im Norden“, einem Feuersausbruch in Tenma (Stadtteil Kita), evakuiert wurden. Auch eine Grundschule wurde dort eröffnet.

Im November 1914, während des Ersten Weltkriegs, wurden in Japan insgesamt 12 Gefangenenlager für in China gefangen genommene deutsche Soldaten gebaut. Eines davon war das „Gefangenenlager Osaka“ hier auf diesem Gelände, in dem sich 760 Soldaten aus Armee und Marine aufhielten. Dort hatten sie trotz der Gefangenschaft keine besonderen Verpflichtungen außer zweimal täglich, morgens und abends, beim Appell anwesend zu sein. Sie konnten sich mit Lesen, Malen, Theater und Musik beschäftigen und verschiedene Sportarten wie Tennis, Fußball und Geräteturnen treiben. Damals aufgenommene Bilder existieren noch heute.

Im Februar 1917 wurde das Gefangenenlager Osaka geschlossen und nach Ninoshima, im Stadtteil Minami in Hiroshima, verlegt.